



巡るたび、
出会う旅。
東北
東北ディスティネーションキャンペーン
2021.4.1~9.30

東北DC NEWS

VOL.2
2021年6月15日発行
東北ディスティネーションキャンペーン
推進協議会事務局

東北ディスティネーションキャンペーン（東北DC）が4月1日にスタートし、2か月経ちました。コロナ禍の中で、静かなスタートとなりましたが、一步一步確実に前進しています。今号では、各県の東北DC特別企画や、各県を運行したイベント列車を中心にご紹介します。「東北DC NEWS」では、東北DC開催中の様々な話題を毎月お届けします。是非、ご一読ください。

各県で活躍する方々に「東北PR局」の「支局長」に就任いただきました！
多くの方にInstagramに「#東北PR局」で投稿いただいている！

「東北PR局」は、東北にお住まいの皆様がオススメの観光スポットやグルメなどをInstagramに「#東北PR局」をつけて投稿し、東北の魅力や旬の情報を発信する取り組みです。

5月には、東北6県全県に、各県で活躍する方々が、「支局長」に就任しました。ご自身もInstagramに投稿してくれたりと、一緒に東北DCを盛り上げてくれる頼もしい仲間が加わりました。

皆様も、東北を巡って見つけて素敵なスポットを是非Instagramに投稿して、東北の魅力を全国に伝えてください。



詳しくはホームページをご覧ください。

https://dc.tohokukanko.jp/tohoku_pr/

■毎日多くの方がInstagramで東北のグルメや美しい風景を紹介いただいている。



chika_photo96
#カメラ好きな人と繋がりたい #写真好きな人と繋がりたい #ファインダー越しの私の世界 #東北カメラ小僧 #一眼レフ#...

私たちが各県をPRする支局長です！



RIONGOMUSUME



岩手まるごとおもてなし隊



奥州・仙台おもてなし集団



相場 詩織



ミツーチェン



母心

東北DC期間ならではの魅力溢れる特別企画が始まっています！

【特別企画】25分で気軽に奥入瀬の自然を楽しめます
『奥入瀬の自然・はじめの一歩』がスタート！

青森県・道南

十和田市の奥入瀬渓流館では、奥入瀬渓流の理解を深め、その後の滞在を充実していただけるよう、約25分で楽しめる少人数制の定時ミニガイドツアー「奥入瀬の自然・はじめの一歩」を東北DCの特別企画として実施しました。

参加者には、専門ネイチャーガイドによる奥入瀬の自然解説を聞きながら、ルーペを片手にのんびりと森を歩き、ミクロな世界を通して新しい自然の楽しみ方を感じていただきました。

この企画は7月下旬から8月末の土・日にも各日2回実施予定です。是非人気の苔さんぽを体感しにきてください。



東北ディスティネーションキャンペーン
特別企画ツアー
「奥入瀬の自然・はじめの一歩」
10:00~10:25 11:00~11:25
参加申し込み受付中!!



【特別企画】100年の歳月を超えて一般特別公開 『宮越家離れ・庭園』特別公開中！

青森県・道南

津軽鉄道の終点・津軽中里駅がある中泊町では、5月29日(土)から「宮越家離れ・庭園」の特別公開が始まりました。大正時代に当主が夫人の誕生日に贈ったという離れ「詩夢庵」と庭園「静川園」。離れには贅が凝らされたステンドグラス作品や県内最大クラスの古今を融合した庭園がみどころ。

100年の歳月を越えて、DCの特別企画として人数を限定して6月末まで特別公開中。訪れた人は、案内に耳を傾けながらガラス越しの借景を活かしたステンドグラス等の技巧や庭園美を楽しんでいました。

日時指定制で事前チケット購入の方のみがご覧になります。
また、8月21日(土)～9月19日(日)も秋の公開を予定しています。



【特別企画】マイクロツーリズムは、まずは町民の皆様から。町の広報誌でPR！ 「侍住宅で日本文化をちょっと体験」(金ヶ崎町)

岩手県

金ヶ崎町は仙台藩の最北の領内に位置し、今も往時の様子をうかがうことができる侍住宅（武家屋敷）の町並みが残っています。

そんな侍住宅では、抹茶たてや着付け体験など、日本文化をちょっとだけ体験できる特別企画をご用意しました。

町としては初めての試みであり、またコロナ感染症の緊張感が高まる中、「本当にお客様に来ていただけるだろうか？」と不安もありましたが、「まずは地元、町民の皆様に知って頂き来てもらおう！」と町の広報誌（4月号）に掲載しPR。

すると、町民の皆様から「こんな体験が町内でできるの？知らなかった」と、うれしい問合せ、申込が続いております。



【一例：抹茶たて体験の様子】



【町の広報誌（表紙）】

【特別企画】好評のナイトコンテンツの一部をご紹介 「つなぎでつなぐ、さんさ踊り」(盛岡市) & 「郷土芸能 かがり火の舞」(大槌町)

岩手県

① つなぎでつなぐ、さんさ踊り（盛岡市つなぎ温泉）

夏の風物詩である「盛岡さんさ踊り」は知名度も高く、人気のある祭りですが、これまで祭り期間（8月1～4日）やイベントの開催時にしか観ることができませんでした。

そこで、つなぎ温泉にご宿泊いただいたお客様を対象に、4月1日より特別企画としてほぼ毎晩、さんさ踊りを公演することにしました。

出演団体は日替わりで代わることから、連泊しても、また別の地域の伝統さんさ踊りを楽しむことができます。9月30日まで続きます。



【郷土芸能さんさ踊り】



【告知用チラシ】

② 郷土芸能 かがり火の舞（大槌町小鎌神社）

三陸の大槌町内で、毎年9月、この町が一体となるほど盛大に執り行われるのが「大槌まつり」。その前夜祭として、神様に舞を奉納するのが「宵宮（よいみや）」です。

この伝統ある舞を、かがり火で照らされた神社で鑑賞できるのが、特別企画「郷土芸能 かがり火の舞」です。

毎月、第2・第4土曜日の夜に開催されますが、莊厳な雰囲気の神社において舞を見ると、お客様にも神聖なものとして映ることでしょう。



【郷土芸能かがり火の舞】



【告知用チラシ】

【特別企画】町を歩きながら「池田修三」の作品を満喫 「池田修三まちなか美術館」好評開催中です！

秋田県
JR秋田支社

秋田県にかほ市象潟町出身の木版画家「池田修三」。センチメンタリズムを感じる子どもたちの木版画が代表的です。地元企業や有名企業のカレンダーやテレホンカードなどに作品が採用され、秋田県を中心に広くその名を知られるようになりました。

地元の日常には池田修三の作品が溢れおり、その出身地、鳥海山の麓、景勝地九十九島のある象潟では、その作品は地元の商店や資料館を始め様々なところでご覧いただけます。「家に作品があります。」「実家に飾っていました。」という人も多くおり、地元では超有名人です。地元に愛された「池田修三」の数々の作品を町歩きをしながらお楽しみいただける東北DC特別企画「池田修三まちなか美術館」が大好評開催中です。池田修三が暮らし、インスピレーションを受けた町を実際に歩きながら、その作品に身近にふれてお楽しみください。

※まちあるきパンフレットをJR秋田支社管内の各駅や、にかほ市周辺施設で配布しています。下記サイトからもご覧いただけます。

https://www.tohokukanko.jp/sozaishu/detail_1006605.html



【池田修三作品（イメージ）】

【特別企画】『フラワーライナー東北DC号運行』

5月8日（土）に赤湯駅～荒砥駅を運行！新「長井駅」開業記念イベントも！

山形県

山形県では、5月6日（木）に新「長井駅」が開業しました。

新「長井駅」は、市役所の一部が駅と一体になっている、全国でも珍しい駅舎です。開業を記念し、5月8日（土）に開業記念イベントを実施しました。

会場では、オープニングセレモニーやワークショップ・車両基地見学など、数多くの企画が勢揃い！

さらに、開業記念列車「フラワーライナー東北DC号」も運行され、赤湯駅～荒砥駅間の約2時間の電車旅をお楽しみいただきました。この他、フラワー長井線では、「地酒列車」や「プロレス列車」など、毎月様々なイベント列車が運行していますので、ぜひチェックしてみてください。

★イベント列車の運行情報はこちら <https://flower-liner.jp/>



【新「長井駅」オープニングセレモニー】



【フラワーライナー東北DC号運行】

東北各地で特別なイベント列車の運行や展示会を多くの方に楽しんでいただきました！

慈恩寺テラスOPENに合わせた『左沢線ラッピング車両』

4月29日（木）より山形駅から運行中！

山形県
JR仙台支社

5月1日（土）に慈恩寺テラスがオープン。国史跡「慈恩寺」の魅力を240度円形シアターによる迫力映像で紹介し、飲食等休憩スペース「寺そば・寺カフェ」を備えた総合案内施設です。

オープンに合わせて、寒河江市の国指定史跡・慈恩寺旧境内と同寺の国指定重要文化財・木造十二神将立像などがラッピングされた列車が、山形駅～左沢駅間を4月29日（木・昭和の日）から運行しています。

慈恩寺の魅力を紹介する「慈恩寺テラス」へ、ラッピング列車に乗って一度お越しいただくのはいかがでしょうか。

- 運行期間:2021年4月29日～10月31日
- 掲出車両:左沢線キハ101系2両



【慈恩寺テラス】

https://www.tohokukanko.jp/sozaishu/detail_1003147.html 慈恩寺テラスの詳細はこちらから。

ラッピングデザインはこんな感じです。長さ7メートルに7体を。



のってたのしい列車を会津若松駅で体感

5月1日(土)～5日(水)「フルーティアふくしま」の車両展示会を開催しました！

5月1（土）～5日（水）の4日間、会津若松駅で「フルーティアふくしま車両展示会」を開催しました。期間中、495名のお客さまに参加いただき「実際にフルーティアに乗ってみたい」との声を多く頂戴することができました。

★のってたのしい列車「フルーティアふくしま」の車名の由来
福島県の観光復興を目的として、2015年春に開催した福島DCに合わせてデビューした「のってたのしい列車」です。オリジナルスイーツの素材となる「フルーツ（果物）」と車両の基本コンセプトである「カフェ」をイメージさせる「TEA（お茶）」を組み合わせてその名がつけられました。



【当日の様子】



【告知用パンフ】

東北DC×アニメ続『刀剣乱舞-花丸-』スペシャルコラボ“花丸東北めぐり旅”

5月8日(土)～23日(日)特急「燭台切光忠」水戸～仙台間を運行！

福島県
JR水戸支社

2021年5月8日（土）～23日（日）の間の6日間、アニメキャラクターとのコラボによる「特急 燭台切光忠」を運行しました。コロナ禍での運行となりましたが、感染対策を徹底し、計1,626名のお客さまにご乗車いただきました。この列車は、昨年の常磐線全線開通時に運行する予定でしたが、コロナ禍により延期となり、震災から10年という節目に開催となった東北DCに合わせて運行することになりました。運行初日は、列車名がTwitterの「日本のトレンド」入りするなどSNS上でも大きな話題となるとともに、震災の爪痕が残る車窓に思いを馳せる投稿も多数アップされました。



【車外 装飾】



【車内 装飾】



【いわき駅 お見送り】



【水戸駅 お見送り】



『りんごの花風っこ号』

5月8日（土）に弘前駅↔五所川原駅 間を運行！

青森県・道南
JR秋田支社

五能線沿線に広がるりんご畠の「りんごの花」を車窓からゆっくりと眺めていただく「りんごの花風っこ号」が弘前駅～五所川原駅間で運転されました。今年は早咲きが心配されたものの、当日は満開の花をご覧いただきました。

弘前駅、五所川原駅でのお見送り・お出迎えの他、弘前駅のホームでは津軽三味線の生演奏実施し、車内では弘前城ミス桜による歓迎の挨拶やりんごのPR（弘前→五所川原）、津軽三味線の生演奏（五所川原→弘前）を。また、沿線では板柳町の皆さまがお手ぶりによるお出迎えを実施し、ご好評をいただきました。



『只見新緑満喫号』

5月22日（土）・23日（日）に新潟～只見駅間を運行しました！

福島・新潟県
JR新潟支社

5月22日（土）・23日（日）の2日間、新潟駅から小出駅を経由して只見駅までを往復する「只見新緑満喫号」を運行しました！車窓からは、雄大な山並みや新緑、湖など絶景が見られ、ご乗車されていたお客様はカメラを片手に楽しんでいました！只見駅では、地域の皆さまがパンフレットや只見町のゆるキャラ「ブナりん」がデザインされたプレゼントなどをお客様へお渡しました！



【大自然や新緑による景色】



【ようこそ只見町へ！】



【ちよっぴりプレゼントです！どうぞ！】



5月18日（火）置賜Shu*Kuraを運行しました！

JR新潟支社

5月18日（火）に東北DC特別企画の臨時列車として、新潟駅から坂町駅を経由し、小国駅を往復する「置賜Shu*Kura」を運行しました！小国駅では、地域の皆さまと駅社員が協力し、観光PRやおもてなしを行い、ご乗車されたお客様に楽しんでいただけました！



【当日の様子】



【小国町名物わらびの振る舞い】

特別列車企画TOHOKU EMOTION TSUGARU

5月15日（土）に八戸駅↔弘前駅を運行！

青森県・道南

JR盛岡支社

5月15日（土）に普段は八戸線を運行しているイベント列車「TOHOKU EMOTION」を、特別列車企画「TOHOKU EMOTION TSUGARU」として青い森鉄道に乗り入れて八戸駅～弘前駅間で往復運転しました。青森駅～弘前駅での運行は初となります。往路は盛岡市で正統派フレンチレストラン「Chez mura bleu lis」（シェムブル・リス）を営む村上シェフ監修のランチコースをご提供し、復路は初のバータイム列車として青森産のワインやシードル・日本酒をお楽しみいただきながら運行しました。八戸駅・青森駅・弘前駅や沿線で、JR社員をはじめ、青い森鉄道社員他、多数の地元観光関係者・ボランティアの皆様におもてなしをしていただきました。素晴らしい天候に恵まれ、この日限りの景色である陸奥湾、岩木山などを望みながらお客様はレストラン列車の旅を楽しんでいました。



【東北DCロゴのヘッドマークをつけて運行しました】



【八戸駅のお見送り】



【途中の青森駅のお見送り】



【弘前駅のお出迎え】

東北各地のその他のトピックをご紹介します！

『ふくしまの酒は日本一！』全国新酒鑑評会金賞受賞数8回連続日本一達成

福島県

5月21日(金)に発表された〈令和二酒造年度全国新酒鑑評会〉の結果、福島県から出品・入賞した日本酒のうち「17銘柄」が金賞を受賞し、史上初の〈8回連続金賞受賞数日本一〉を達成しました！これを記念して、JR福島駅西口にある〈福島県観光物産館〉では、「8回連続日本一」の垂れ幕が飾られ、特設コーナーも設置されました。店内には金賞受賞酒をはじめ、県内各地の酒蔵の日本酒が勢揃いしています。



【金賞受賞酒特設コーナー】



【県内各地の日本酒が勢揃い！】



【福島県庁での記念パネル除幕式】



【店頭の垂れ幕】

『「巡るたび、出会う旅。東北」特設サイト 東北デスティネーションキャンペーン』の酒特集ページでは、福島県はじめ東北各地のお酒に関する特別企画の紹介の他、「日本酒の神様」とも呼ばれる福島県ハイテクプラザ会津若松技術センター副所長鈴木賢二さんと福島県酒造組合会長(福島県白河市：有賀釀造 社長)有賀義裕さんによる酒造りに対する情熱溢れる対談も掲載されていますので、是非ご覧下さい。



【対談はこちらから】

宮沢賢治生誕の地であり、わんこそば発祥の地でもある花巻市は、西部に花巻温泉郷を有する観光地で、交通アクセスの便利な地域でもあります。そんな花巻市では、お客様が最初に降り立つ鉄道の玄関口「JR花巻駅」や「JR新花巻駅」、空の玄関口「いわて花巻空港」で、様々なお出迎え装飾を行っており、東北DCムードを盛り上げています。



【花巻駅前ターミナル】



【いわて花巻空港ポスター、レンタカーカウンター】



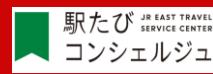
【新花巻駅】



【駅前特別企画案内】

「駅たびコンシェルジュ秋田」特別企画！

秋田市内「街あるき」イベントを開催中！



秋田県
JR秋田支社

東北DCに合わせて、地元の魅力再発見のための街あるきイベントが秋田市内で開催されました。

「駅たびコンシェルジュ秋田」が手掛けた散策用の手作りMAPを活用して秋田市内の歴史に触れ、詳しい案内に参加のお客さまは喜ばれていました。引き続き開催を予定していますので、一緒に秋田の歴史に触れてみませんか？



東北DC期間限定で駅カード絶賛配布中！

JR秋田支社

JR秋田支社の各駅の情報と人気の列車をデザインした駅カード配布中。第1弾から始まり現在は第3弾を配布しています。DC期間中の配布となりますので、対象の駅にお立ち寄りの際はぜひお申し出ください。



旬のスポットやDCの特別感を盛り込んだ 仙台・宮城観光バスツアー「伊達なバス旅」発売中！

宮城県

宮城県では、県内を周遊する日帰りバスツアー「伊達なバス旅」を発売中です。県内の旅行会社およびバス会社様のご協力のもと、県内発着の旬なツアーを約80コース設定しています。今年は東北DC特別版として、コース数を増やし、DCならではの企画も盛り込んだ内容となっています。

【設定コースの例】

- ・東北DC特別企画として、各地域のオススメを盛り込んだツアー
- ・語り部と東日本大震災を振り返るツアー
- ・NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台となる登米・気仙沼を巡るツアー
- ・仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」と行くツアー
- ・奥州・仙台おもてなし集団「伊達武将隊」と巡るツアーなど

※新型コロナウイルスの感染状況により、催行を見合わせる場合があります。



【パンフレット表紙】

宮城県で作成した、「仙台・宮城おもてなし宣言」のポスター（A3サイズ）では、仙台・宮城、さらには東北を大好きになって帰ってもらえるよう、訪れるすべての皆様を感謝の笑顔でお迎えし、心を込めておもてなしすることを宣言しています。現在、宮城県内各地で掲出し、おもてなしマインドの向上に取り組んでいます。

また、「ようこそ！仙台・宮城へ」のタペストリーも合わせて掲出中です。



【ポスター】



【タペストリー】

青森県と岩手県の産直市を上野駅と大宮駅で行いました

青森県・岩手県
JR東日本

東北DCを契機に新幹線による荷物輸送で運んだ商品の販売など、新しい形でのイベントとして実施しています。

●いわて産直市(大宮駅) 5月20日（木）～5月25日（火）

岩手県内 7 事業者・約200品目の販売と観光PRブースを展開しました。21、24日には新幹線で盛岡の「福田パン」を輸送、販売したところ飛ぶように売れました。お客さまによる「東北応援メッセージボード」も展示しました。

●あおもり産直市(上野駅) 5月27日（木）～5月29日（土）

青森県内の名産品約250品目の販売と観光PRブースを展開しました。27日には1日限定で、陸奥湾で採れた新鮮なトゲクリガニとホタテを、新幹線で新青森駅から上野駅へ輸送し、販売しました。



【いわて産直市】大宮駅



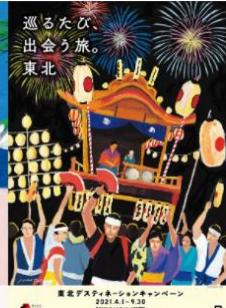
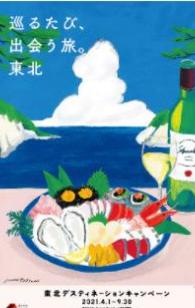
【あおもり産直市】上野駅



夏版（7～9月）の東北DC観光ガイドブックとポスターが完成しました！

夏版（7～9月）の東北DC観光ガイドブックでは、夏を迎える東北の魅力的な観光スポットや食や酒などをテーマ毎に紹介しています。東北の夏の魅力を余すことなく伝えているガイドブックですのなりますので、是非ご覧ください。

ポスターは、春版に続き、福島県出身のイラストレーターの辰巳菜穂さんに作成いただきました。「自然」「食・酒」「祭」「歴史」「温泉」をテーマにした五連版のポスターとなります。各テーマ毎に、東北らしい風景をイメージして描かれたもので、夏の東北の魅力を伝えることができるポスターに仕上りました。



「東北DC NEWS」 VOL.2 2021年6月15日発行

【発行】東北デステイネーションキャンペーン推進協議会事務局

（一般社団法人東北観光推進機構内）

【Email】dc@tohokutourism.jp

「東北DC」公式ホームページ

東北DCの詳しい情報を

チェックすることができます！

<https://www.tohokukanko.jp/dc>



※お出かけの際は、各自治体の新型コロナウイルス感染症拡大防止の最新情報をご確認の上、感染拡大防止に十分ご配慮ください。

※感染拡大の状況によっては、企画の中止や延期、施設が一時休館になる可能性もあります。